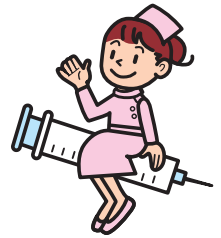


予防接種を受けましょう



予防接種は、病気に対する抵抗力をつけ、病気にかかりにくくしたり、重症化を防いだりするためのものです。予防接種について正しい知識を持ち、お子さんの健康を守りましょう。

健康福祉課健康係（保健福祉センターひだまり内） ☎ 1146

こどもが受ける予防接種には、予防接種法によって定められた「定期の予防接種」とそれ以外の「任意の予防接種」があります。



定期の予防接種

接種費用は無料ですが、接種期間を超えた場合は自己負担になります。

定期予防接種の種類と対象者（接種時期）

区分	接種の種類	接種が望ましい年齢	接種期間(公費で接種できる期間)	接種回数	
個別接種	B C G（結核）	出生直後から生後6か月に達するまで		1回	
	ポリオ（小児まひ）	生後3か月～1歳半まで	生後3か月以上7歳6か月（90か月）未満	41日以上の間隔を空けて2回	
	D P T（ジフテリア、百日せき、破傷風）	1期初回	生後3か月～1歳まで	生後3か月以上7歳6か月（90か月）未満	20日～56日の間隔を空けて3回
1期追加		1期初回接種終了後、12～18か月後	1回		
集団接種	D T（ジフテリア、破傷風）	2期	小学6年生	11・12歳	1回
個別接種	MR（麻しん・風しん） 注1）	1期	生後12～24か月未満		1回
		2期	5～7歳未満で小学校就学直前の1年間（保育所・幼稚園の年長児）		1回
		3期	中学1年生	該当する年度の4月1日～3月31日	1回
		4期	高校3年生	該当する年度の4月1日～3月31日	1回
	日本脳炎 注2）	1期初回	3歳以上4歳未満	生後6か月以上7歳6か月（90か月）未満	6日～28日の間隔を空けて2回
		1期追加	4歳以上5歳未満	初回接種後おおむね1年後で7歳6か月（90か月）未満	初回接種終了後、おおむね1年後に1回
2期		小学4年生	9歳以上13歳未満	1回	

注1）MRワクチンの3期、4期の接種について

麻しん・風しんに対する免疫強化を目的に、平成20年4月1日から5年間に限り実施しています。対象となるかたには、年度初めに市から、予診票と説明書をお送りしています。まだ接種されていないかたは、早めに県内のかかりつけ医で接種してください。

注2）新しい日本脳炎ワクチンについて

平成21年6月2日から、新しい日本脳炎のワクチン（以下新ワクチン）が、定期の予防接種となりました。従来のワクチン（以下旧ワクチン）は、非常に重い副反応との因果関係があるとされ、平成17年5月30日以降、積極的な接種の勧奨は差し控えられていました。なお、新ワクチンも積極的な接種の勧奨は差し控えています。

【新ワクチン接種の注意事項】

- 新ワクチンは、1期の対象者で、1度も旧ワクチンを接種されていないかたのみ接種できます。
- 1期の対象者で旧ワクチンを接種されたことのあるかたと、2期の対象者は、旧ワクチンの接種対象となります。旧ワクチンの接種には、同意書が必要です。
- 2期は、集団接種を行っていましたが、勧奨を差し控えているため、現在は集団接種を行っていません。接種を希望されるかたは、健康福祉課健康係へ問い合わせてください。また、接種の際は、医師にご相談ください。



任意の予防接種

任意の予防接種には、おたふくかぜ、水ぼうそう、インフルエンザ、*インフルエンザ菌b型(Hib)などがあります。接種費用は全額自己負担となります。接種については、かかりつけ医とご相談ください。

*インフルエンザ菌b型…中耳炎、副鼻腔炎、気管支炎などのほか、髄膜炎、敗血症、肺炎などの非常に重い感染症を起こす乳幼児の病原細菌です。